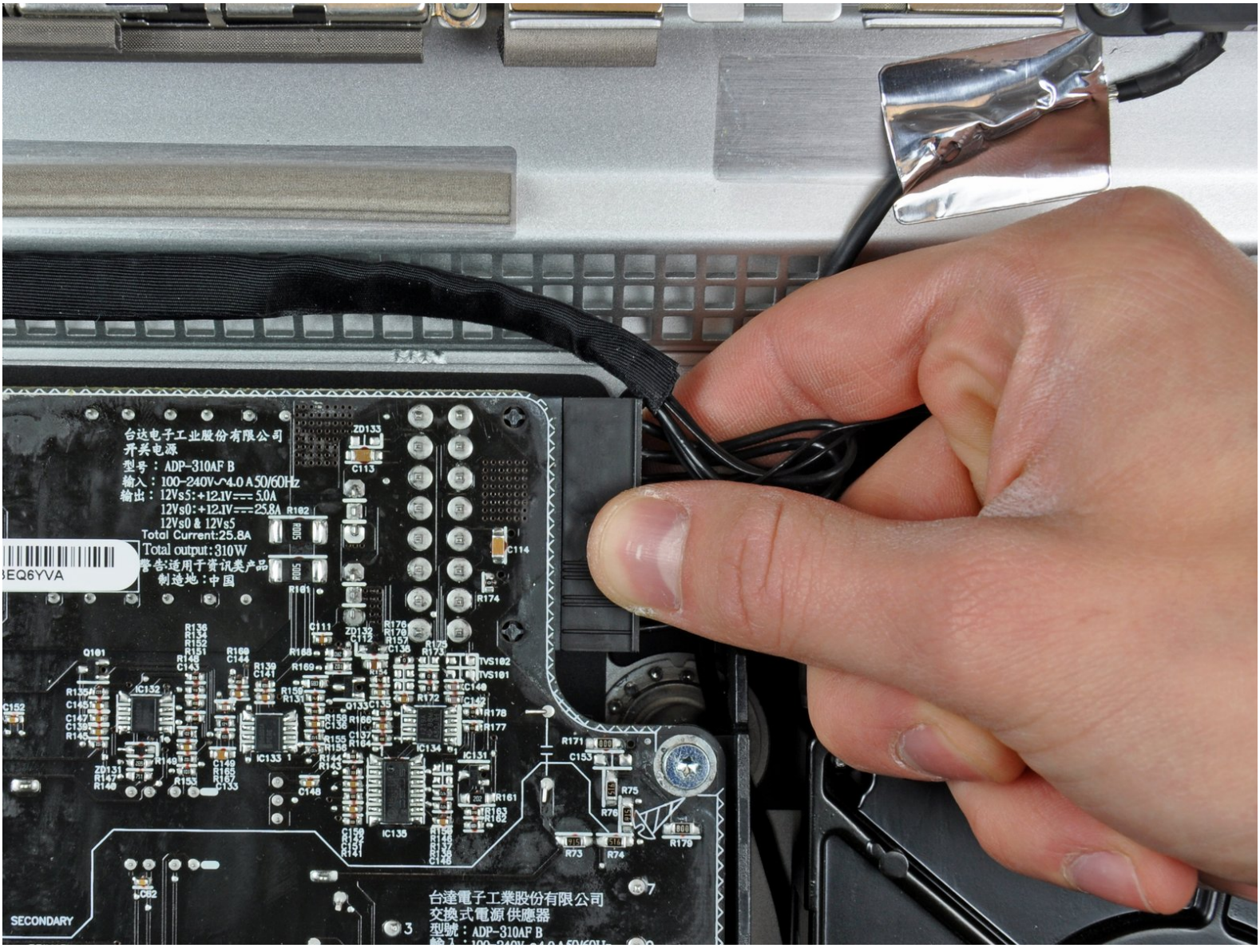
iMac Intel 27インチ EMC 2309と2374の電源の交換

このガイドを参照して、故障した電源を交換しましょう。

作成者: Andrew Bookholt



ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-20 03:06:45 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

はじめに

このガイドを参照して、故障した電源を交換しましょう。

[video: http://www.youtube.com/watch?v=lMmZXb8plh0]

ツール:

- 高荷重用吸盤カップ(2個セット) (1)
- Paper Clip (1)
- T10 トルクスドライバー (1)
- ピンセット (1)

部品:

- iMac Intel 27" (EMC No. 2309) Power Supply (1)
- iMac Intel 27" (EMC No. 2374) Power Supply (1)

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-20 03:06:45 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 1 — ガラスパネル

- ガラスパネルの上部コーナー付近の2箇所に、重量用の吸盤カップを取り付けます。

ⓘ 吸盤カップを装着するには、まず可動ハンドルがガラスパネル表面と平行になるように吸盤カップを載せます。(2番目の画像を参照してください。)

- 吸盤カップをガラスに軽く当てながら、可動ハンドルをもう一方のハンドルと平行になるまで持ち上げます。(3番目の画像を参照してください。)

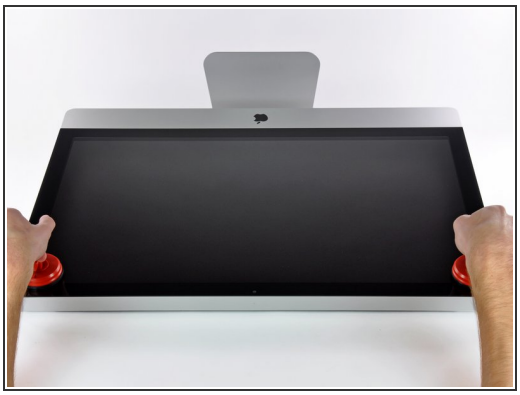
ⓘ 吸盤が上手く固着しない場合は、ガラスパネルと吸盤カップの両方を柔らかくリントフリー(メガネ拭きなど)の布を湿らせて軽く拭きます。(一番効果的な方法は、蒸留水、もしくは蒸留水と白酢を同じ割合で調合したものを布に含ませます。)

⚠ 吸盤カップを使ってディスプレイガラスを運ばないでください。吸盤カップのいずれか上手く固着されていないと、スクリーンが落下して壊れてしまう可能性があります。

ⓘ 購入時のオリジナルiMac用梱包ボックスは、ガラスパネルを保管するのに最適な場所です。 それ以外は、安定した水平上の表面、机の上にタオルを敷いた上に載せておくと安全です。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 2



- ガラスパネル上部端の裏側に沿って付けられたスチール製の取り付けピンが外れるように、LCDパネル表面に対してガラスパネルを垂直に、ゆっくりと持ち上げます。
- ガラスパネルをiMac下端端から引き離し、慎重に脇に置きます。

⚠ 吸盤カップを使用してガラスパネルを運ばないでください。どちらかのグリップを失うと、パネルが落下して破損する可能性があります。

⚠ ガラスパネルを安全に下ろした後、時間の経過とともに吸引力が弱まり、ガラスが割れてしまう危険性があるため、吸盤カップを必ず外してください。

再装着の際は、ガラスパネル内側とLCDの表面を慎重に拭いてください。デバイス本体の電源を入れると、ほこりや指紋が内部に閉じ込められています。

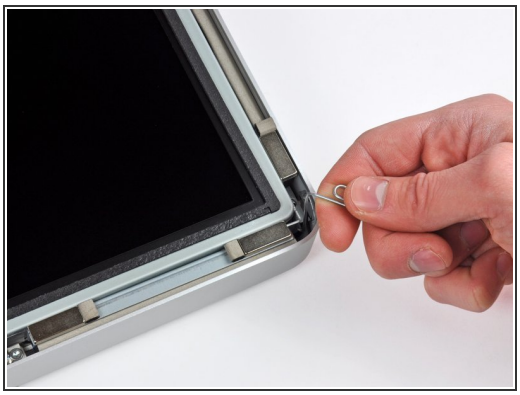
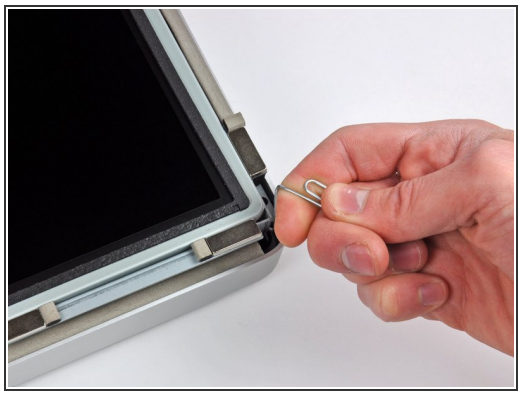
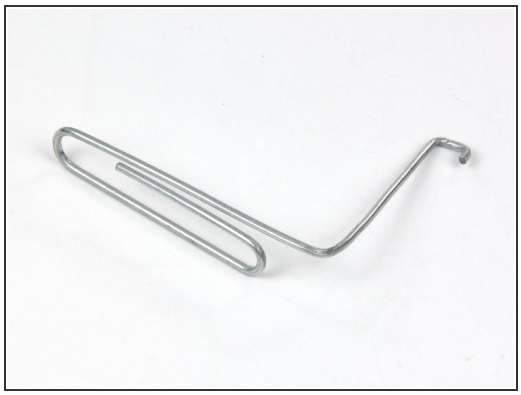
ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-20 03:06:45 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 3 — ディスプレイ

- LCDをアウターケースに固定しているT10トルクスネジを8本外します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 4

- iMac のスタンド側を奥に向け、手前側に上部を向け、iMacを倒して平らな場所へ慎重に置きます。

外側のケースからディスプレイを持ち上げるには、あまり隙間がないため、細いフック付きのツールを使用するのが良いでしょう。私達は3枚目の画像で見られるように、曲がったクリップを作成し、液晶パネルを取り外す作業に使用しました。

- 曲がったクリップを使用して、ディスプレイの上端の片側をスチール製の外枠からそっと持ち上げます。

片側のディスプレイの上端を持ち上げたら、鉛筆またはペンを使用して、持ち上げたディスプレイに立てかけて支えるようにします。そして、引っ掛けた道具を使ってもう片側を持ち上げます。

ディスプレイを持ち上げるときは注意が必要です。ディスプレイと本体のマザーボードの2つのコンポーネントを接続する短いリボンケーブルがつながっており、ディスプレイはあまり持ち上げすぎないようにする必要があります。ディスプレイと本体を接続しているケーブルを確認しながら作業をしてください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 5

- iMac の左上の隅近くにLEDドライバボードから接続されている、垂直同期信号用のリボンケーブルがあります。リボンケーブルをピンセットでつまんで慎重にソケットから引き抜きます。

ⓘ 一部のiMacではリボンケーブルではなく4本の独立した細くてとても壊れやすいワイヤになっています。 ピンセットがプラグから外れた場合は、アセンブリからワイヤを引き抜く可能性が非常に高いため注意してください。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-20 03:06:45 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 6

- ディスプレイを持ち上げて、LEDドライバボードに接続されたLEDバックライト用の電源ケーブルを外します。

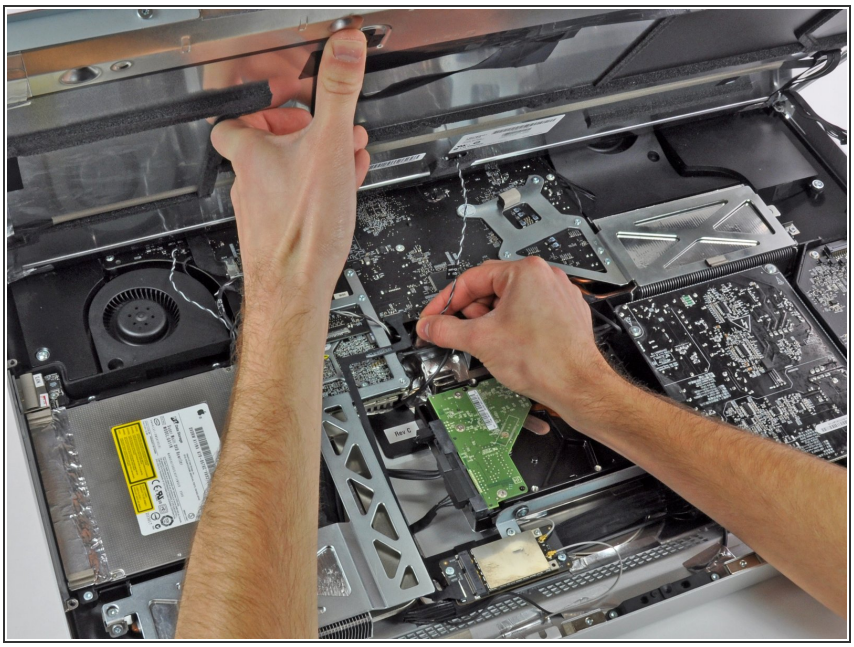
手順 7

- ディスプレイデータケーブルのコネクタアーム両端を一緒につまみ、ロジックボードのソケットからアンロックします。
- ディスプレイデータケーブルコネクタを引き抜き、ロジックボードのソケットからケーブルを外します。

⚠ ケーブルコネクタとロジックボードソケットは、非常に壊れやすいため、ケーブルを外すときは慎重に作業を進めてください。後でケーブルを再接続するときは、できるだけ力を加えないでください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 8



- 十分にスペースを空けて、ディスプレイを持ち上げます。LCD用の温度センサケーブルコネクタをロジックボードのソケットから外します。

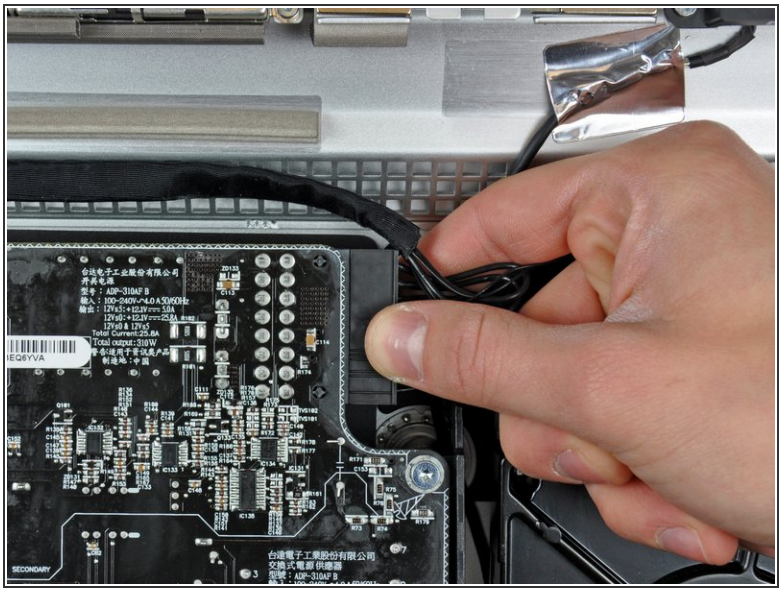
作業完了後に、ファンが全速力で回転している場合は、この温度センサケーブルの接続、またはハードドライブの温度センサーケーブルを確認してください。 温度センサーのコネクターソケットは非常に壊れやすいので、センサーケーブルを元に戻すときは十分に注意してください。

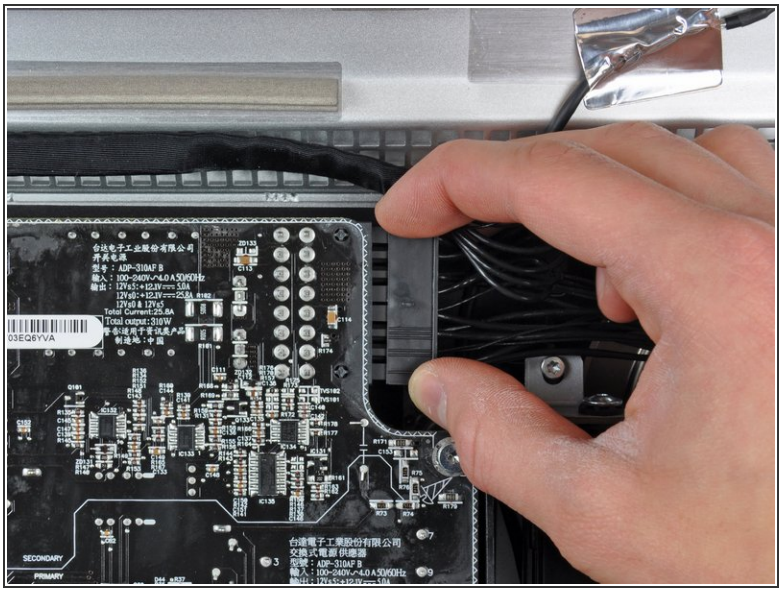
手順 9

- 慎重にディスプレイをiMacの上端に向かって引き抜き、外側のケースから持ち上げます。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-20 03:06:45 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€,

手順 10 — 電源



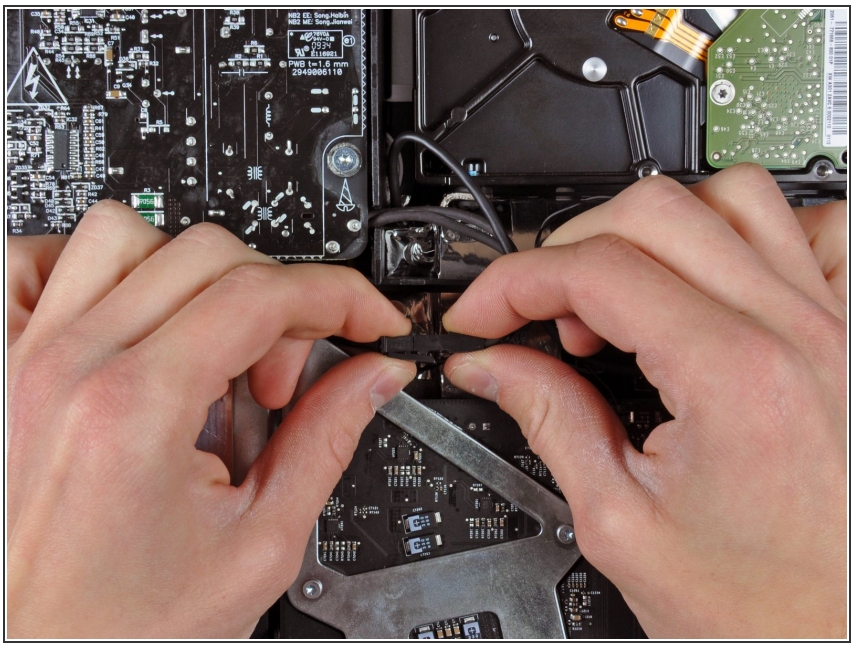


⚠ 次のいくつかの手順は、電源の露出面に手を近づけます。基板に付けられた大型コンデンサによる高電圧ショックを避けるため、電源の表面に**触れないでください。**

- 電源のソケットからコネクタを引き抜きながら、人差し指を使って、DC電源ケーブルの接続を外し、コネクタ裏側のロック機構を押し下げます。
- ロック機構がソケットから解放されたら、電源からDC電源コネクタを引き抜きます。

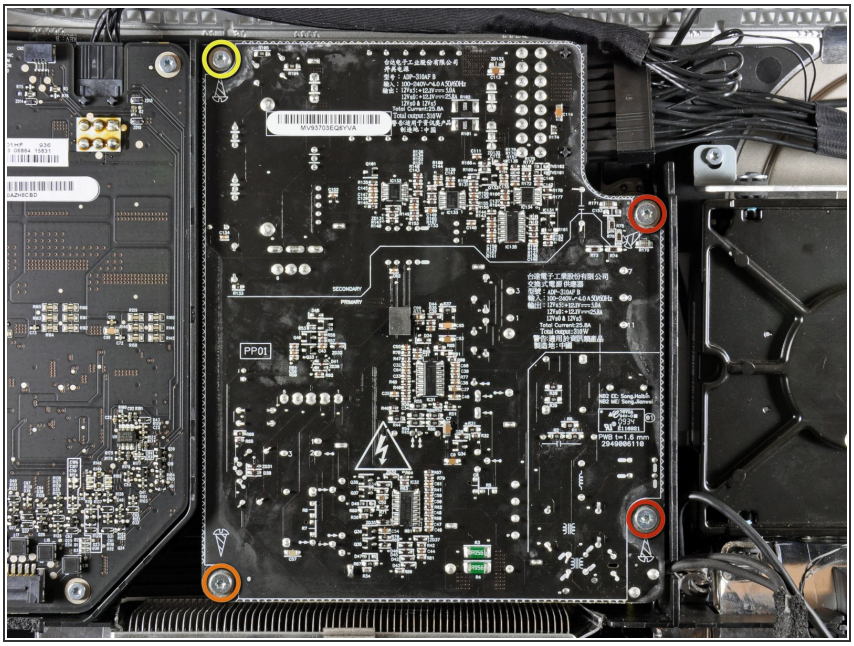
© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 11



- ソケットからコネクタを引き抜きながら、ロック機構を押し下げてAC電源インレットケーブルの接続を外します。

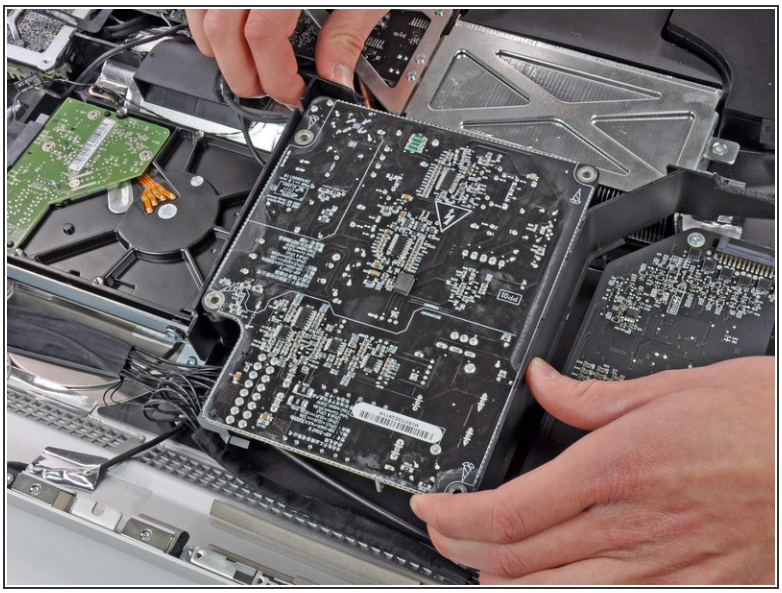
手順 12

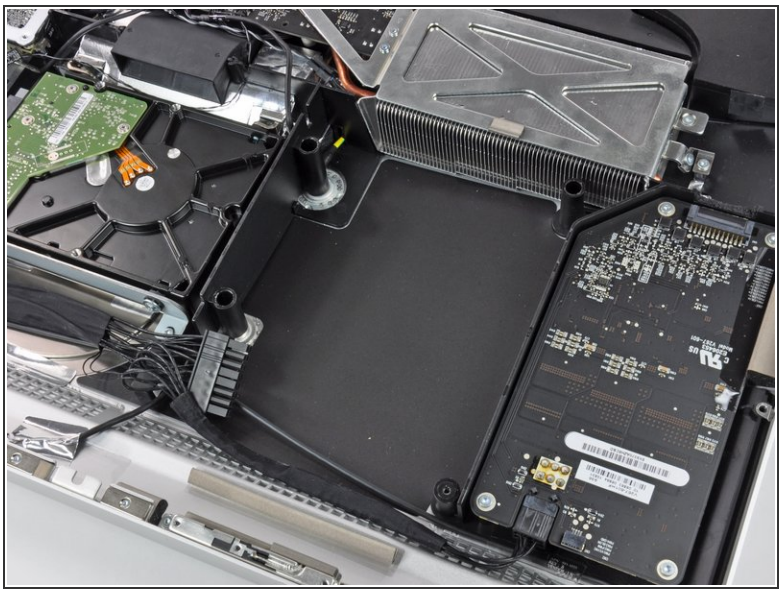


- 電源をアウターケースに固定している次のネジを外します:
  - 細目肩ツキT10トルクスネジ　2本
  - 並目肩ツキT10トルクスネジ　1本
  - 並目肩ツキT10トルクスネジ(小)　1本

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-20 03:06:45 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 13





- 絡まっている可能性のあるワイヤを慎重に配線を外しながら、電源をアウターケースから持ち上げます。

2つのプラスチック製ブラケットは電源と一緒に持ち上がると思います。この正しい装着位置(方向)は、2番目の画像を参照してください。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-20 03:06:45 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚